

生徒の実態【26年度の反省から】

- 授業が分かったと感じる生徒 80.5%
- 家庭学習の時間が定着していない。 ※「2時間以上」: 62.8%
- 月に1冊以上読書をする生徒 57.5%。
- 学校が楽しいと感じている生徒 81.4%。
- 進んで後片付けができる生徒 80.5%
- 話をしっかり聞くことができる生徒 86.7%
- 進んであいさつができる生徒 94.7%
- はっきりと返事ができる生徒 92.9%

平成27年度
いわき市立久之浜中学校
経営・運営ビジョン

【目指す学校像】

- 子どもが安心して登校できる学校
- 子どもが自分の成長を実感できる学校
- 子どもが共に高め合える魅力ある学校

以上の学校づくりに取り組みます。

校長 丹野 英雄

保護者の願い

- 片付けや整理整頓ができること。
- 時間を上手に使えること。
- 翌日の準備ができ、忘れ物をしないこと。
- 進んで学習する態度を身につけること。
- 考える力・応用力・読解力を身につけること。
- 友達とのより良い交友関係を築くこと。
- 自分で希望する進路が実現すること。

地域の願い

- 郷土を愛する学校
- いじめのない学校
- 非行のない学校
- 開かれた学校
- 規範意識が高い学校
- あいさつや言葉遣いなど礼儀正しい学校
- 思いやりや感謝の心が育つ学校

重点課題① 学力の向上

- 1 日々の授業改善
- 2 家庭学習の習慣化
- 3 キャリア教育の充実

○日々の授業改善…

- ・「わかる・できる授業の実践」をします。
- ・少人数学級を生かし、個別指導をします。
- ・小学校と連携を図り、授業を公開します。

○学習の習慣化…

- ・個別指導の充実を図ります。
- ・家庭学習の時間の確保を推進します。
- ・生活ノート「飛躍」を活用し家庭学習の確認をします。
- ・課題への取り組みを徹底させます。
- ・予習・復習の定着を図ります。

○キャリア教育の充実…

- ・学級活動と総合的な学習の時間を関連づけ実践します。
- ・体験学習「上級学校、職業、勤労、福祉」を実施します。
- ・ボランティア活動を実施します。
- ・学習と進路指導を関連づけて指導します。

保護者・地域が協力できること

- 家庭学習の時間を確保します。
- 生活ノート「飛躍」を確認します。
- 将来の夢や進路について話し合います。

校訓「協力・勤勉・飛躍」

－ 教 育 目 標 －

○進んで学習に励み、学力の向上を目指す生徒

○心身共に健康で、たくましい生徒

○礼儀正しく、心豊かな生徒

重点課題② 豊かな心の育成

- 1 道徳教育の充実
- 2 読書の習慣化
- 3 一日一善活動の実践（ボランティア活動）

○道徳教育の充実…

- ・道徳の授業の実践とノート「私たちの道徳」の活用を図ります。

○特別活動の充実…

- ・望ましい人間関係を育み、連帯感、達成感と友情の醸成に努めます。

○総合的な学習の時間の活用…

- ・学ぶ目的を追求させます。
- ・地域との連携を図ります。

○朝の読書の推進と学校図書館の整備…

- ・朝読用図書の整備と飛躍ノートの活用を図ります。

○生徒の小さな変化をとらえての指導…

- ・家庭と連携し、子どもの心に耳を傾けます。
- ・師弟同行、率先垂範を行います。

○部活動でのスポーツマンシップの育成

保護者・地域が協力できること

- 「命の大切さ」について話し合います。
- 家庭でも読書の時間の確保に努めます。
- 学校と連携し、子供の心に耳を傾けます。

重点課題③ 気力と体力の向上

- 1 基本的な生活習慣の定着
- 2 学校体育（部活動含む）の充実

○元気なあいさつ・正しい服装・時間厳守の徹底を図ります。

○早寝・早起き・朝ご飯の推進をします。

○後片付け・話を聞く・返事するように指導します。

○リズムある学校生活の徹底を図ります。

○文武両道を心掛け、勉強と部活動の両立を図ります。

保護者・地域が協力できること

- 「早寝・早起き・朝ご飯」を推進します。
- 元気なあいさつ、正しい服装、時間厳守を推進します。
- 後片付け・話を聞く・返事をする態度を育てます。

重点課題① 目標指標 ★小中連携項目

★1 授業が分かったと感じる生徒 80%以上

★2 家庭学習「学年＋1時間」の定着 80%以上
(2時間以上定着 80%以上)

3 自分の将来について話せる生徒 80%以上

重点課題③ 目標指標 ★小中連携項目

1 文武両道を心掛け、勉強と部活動等の両立する生徒 80%以上

2 早寝(PM11:00)・早起き(AM6:00)推進家庭 80%以上

★3 自分の部屋や持ち物を進んで後片付けができる生徒 80%以上

★4 話をしっかり聞く生徒 100%

★5 進んであいさつする生徒 100%

★6 はっきりと返事ができる生徒 100%

重点課題② 目標指標 ★小中連携項目

1 ノート「私たちの道徳」の活用率 100%

★2 学校が楽しいと答える生徒 100%

★3 月に一冊以上の読書ができる生徒 90%

4 一日一善を推進する生徒 100%

第1学年具体的な取組

重点課題①

- 自主学習ノートを活用した家庭学習の習慣化を図る。
- 「予習」→「授業」→「復習」の学習サイクルを意識させる。
- 上級学校調べを通し、進路への意識を高める。

重点課題②

- 「飛躍」を活用し教育相談や読書活動に生かす工夫をする。
- 日々の生活でのふれあいや各種行事において、生徒との信頼関係を深め、自主的に育て連帯感を深める。

重点課題③

- 「飛躍」で生活のリズムを確認し、時間の使い方を考えさせる。
- 身の回りの整理整頓、忘れ物の絶無を日々呼びかけ、家庭と連携する。

第2学年具体的な取組

重点課題①

- 学習教材と自主学習ノートを活用した家庭学習の充実を図る。
- 朝・昼休みを活用した補充学習を実施する。
- 職場体験を通して、将来の展望がもてるように支援する。

重点課題②

- 学年生徒会を活発化し、生徒同士での問題提起、話し合いを実践し、生徒の主体的活動を促す。
- 読書活動を大切にし、想像力や視野を広げさせる。

重点課題③

- 生活リズムを整えさせ、運動に親しませながら体力向上を図る。
- 身の回り及び教室内の整理整頓を意識させる。
- 自分を見つめて、基本的な生活習慣を大切にし、常に相談できる体制をつくる。

第3学年具体的な取組

重点課題①

- 定められた計画に従って「マイペース」問題集を解くことにより、基礎学力の向上、学習習慣の定着を図る。
- 放課後の時間を利用して、補充学習や個別指導を行う。
- ボランティア活動や体験学習を通して、自分の将来を見つめ実現できるように支援する。

重点課題②

- 自分の役割を考え、自主的に活動できる集団づくりに努める。
- 常に基本的な生活習慣を大切にする指導を心がける。
- 「飛躍」を活用し、教育・学習相談などに生かす工夫をする。

重点課題③

- リズムのある学校生活を心がけ勉強と部活動の両立を図る。
- 自分の考えを自信をもって表現できるように機会を設ける。

[H27.4 学校評価検討委員会]